

立憲の精神を壓迫し剩へ幹部を誅首し無頼漢を利用して其民を傷けることを見て労働階級は此の暴舉に報ゆるに最善の祝福……即ち工場管理を提議したのである。

工場管理は會社を思ふたからである。

工場管理は國家を思ふたからである。

工場管理は社會の安寧を思ふたからである。

最後に工場管理は労働者そのもの、生活を思ふたからである。

暴に報ゆるに愛を以てしたのが工場管理である。労働者は容易に暴動に導くことが出来る然し我等はこの暴動を希望しなかつた我等の中に一人の裏切ものなく工場は完全に労働者によつて秩序を維持されて居ることを知つて居るから我等は會社を愛し國家を愛し社會を愛し産業を愛するが故に破壊に代ゆるに建設を以てし暴力に代ゆるに最善を以てしたが不幸にして會社の門は閉ざされた。

我等は工場を占領して生産品を自ら處分しやうと云ふたのでは無い。事務所を占領して武力によつて重役を屈伏せしめやうと云つたのでは無い。我等はたゞ無意義なる論争をことゝして無爲に日を送ることを最も悲しむべきこと、思ふたたら労働したいと言したのである。

我等は工場管理に干渉したのでは無い。我等は今日迄に個人労働契約として結束せられた労働管理を集團的に直したゞけの事である。即ち今迄と異なる處は個人的労働管理が集團的労働管理に推移するだけである。怠業と罷業は國家産業の破壊をなすそれである。我等はその無能な道捨て、縮付工場の最良策として集團的労働管理を宣言したに止まる。

故に當局が縮付工場の集團的労働管理を國法に違反するものとし軍隊を派遣し陸戦隊を組織しても、それで労働階級の意識と自覺を拘束し得ると思ふことは實に無意味なことである。元來が縮付工場であるから全職工を解雇するのでなければ労働者の結束は破れないのである。結果が破れなければ何日休業を繼續してもその門を破壊し工場占領など云ふ暴舉に出ない代りに門を開けば集團的労働管理は再び直ちに行はれるのである。

労働者は絶対に武力に反抗しない。川崎造船所の労働者は經濟運動に暴力や武力を用ふることの無意味である馬鹿げたことであることをよく知つて居る。それで軍隊との衝突を避けらるゝ爲めに彼等は或は登山に或は水泳に野球に運動會に秩序ある行動を共にし工場の再び開かれることを待つのである。

労働は彼等の天分であり天職である。彼等自らが委任せられた労働に向つては集團的に秩序正しく此處に新しき社會の面影がほの見えるのである。それは解放に向ふ面影である。

向川崎の労働階級はこの工場管理を長く續けるとは言はないのである。

松方幸次郎氏からの誠意ある回答の來る時或は松方氏の歸朝まで之を繼續すると云ふのである。私は彼の美しき眞意を讚美するものである。解放の日近づいた川崎造船所の労働階級は眞の解放が何を意味するかよく感付いて來たのである。以上

### 三、川崎造船所の休業

社長不在なれば要求受理致し難しの一點張りにて職工側の要求を峻拒し來りたる川崎造船所にては其後益々職工側の意氣猛烈を加へ來りしを見て大いに恐れを抱き、結束切崩しの態度に出で曩に電氣工作部委員青柳氏等に對して行へると同様に造機、造船、製罐の各部を代表して要求書提出の任に當りし左の二十名の職工を誠首する事となり、十二日夜速達郵便を以て夫々通告を發したり。

▲造機工作部 高橋、岡、胸永、富永、出來、岡本、難波、立場、

▲造船工作部 灘、中村、淺野、村瀬、田中、元岡、

▲製罐工場 大内、淺野、佐藤、澤田、兒島

之等の職工に對しては會社側は前回の勘定日以後七月八日迄の日給及び豫告日數二週間分即ち解雇の翌十三日より計算せる十四日分の日給を添へ他に解雇手當、特別手當を支給せるが、九日より十二日に至る三日（十日は日曜日）の日給は之を控除したり。是れ蓋し前回怠業の解決に際し松方社長が